

海外渡航者新型コロナウイルス検査センター(TeCOT)※について

※英語呼称: COVID-19 Testing Center for Overseas Travelers, 略称: TeCOT

- 国際的な人の往来が部分的・段階的に再開される中、渡航先への入国・ビジネス活動のため、出国前の陰性検査証明が必要となるケースがある（渡航先によって条件は多様）。
- ➡ 渡航者に対して、渡航先国の要求に応じた陰性検査証明の円滑な取得を支援する「**海外渡航者新型コロナウイルス検査センター（TeCOT）**」をウェブサイト上に設置し、**本年10月8日より本格稼働**。
- 公募によって、**全国から305の医療機関、約8,000件／日（平日）の検査能力を確保**。今後、地方部など検査能力の更なる拡充に努める（日本医師会等の協力による周知、地域毎の需給状況の発信）。

主な機能

1. 医療機関がTeCOTに検査枠や価格等を登録
2. 海外渡航が決まった出張者等がTeCOTで渡航先に応じた医療機関（居住地周辺や空港）を価格、所要時間等で検索・予約
3. 出張者等※が医療機関で検査を受検
4. 医療機関から陰性証明を受け取り、出国（今後、デジタル証明も検討）

※:まずは、ビジネス目的の渡航者に限定（出張者のほか、スポーツ選手、個人事業主を含む）。検査枠の余裕時には、ビジネス目的以外の渡航者（留学生等の出国）についても利用可能とする予定。

医療機関の登録状況（登録機関数、検体採取能力）

9月24日現在

ブロック	機関数	検体採取能力／日		
		平日(平均)	土	日
北海道	2	9	4	0
東北	9	97	44	13
関東甲信越	194	6092	4718	3267
中部	38	783	578	378
近畿	36	679	528	65
中国	12	124	48	15
四国	4	29	10	0
九州	10	85	35	0
小計	305	7898	5965	3738